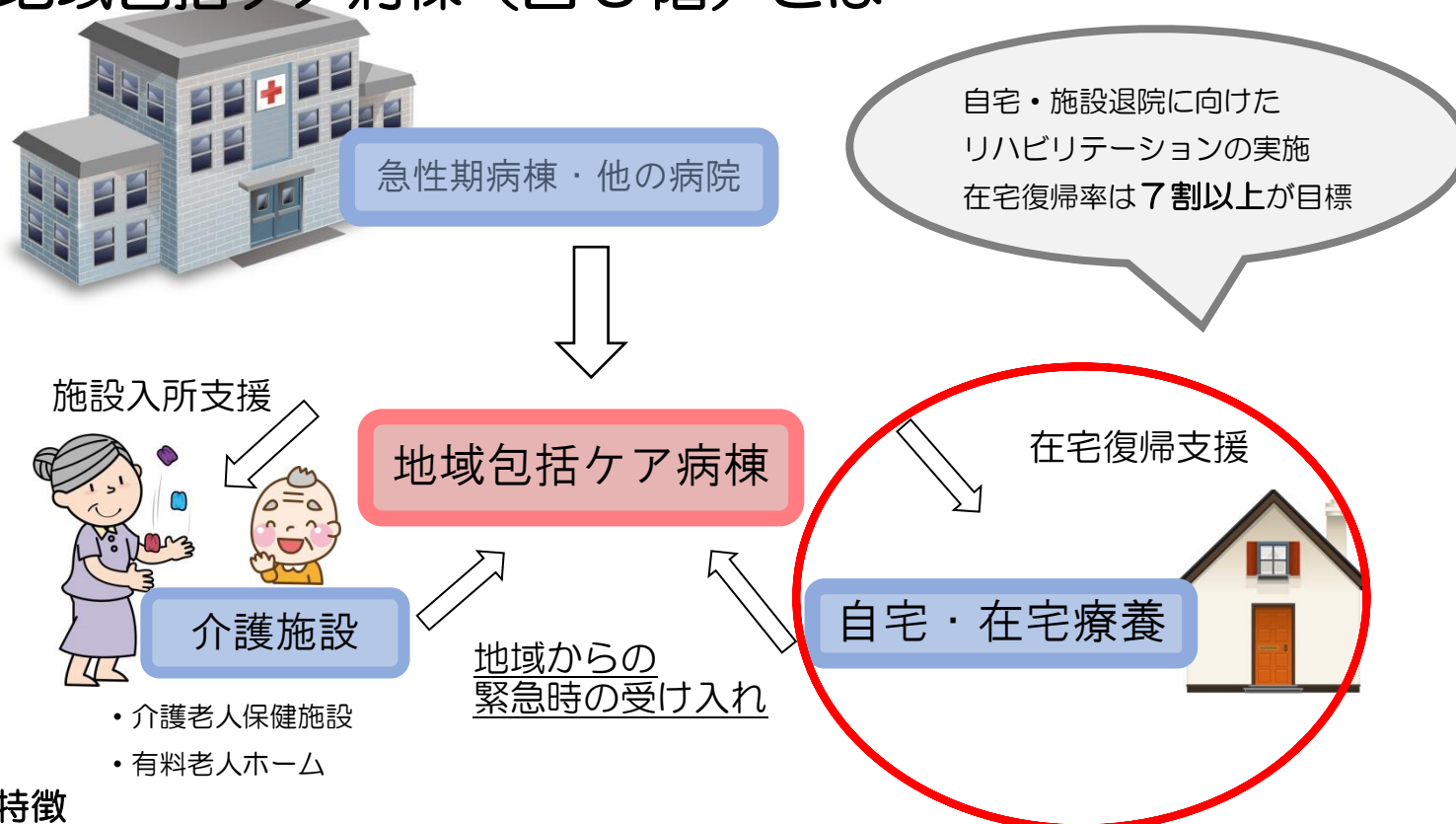




地域包括ケア病棟（西5階）とは…



特徴

- 急性期病院/地域の施設/在宅の急変時の3方向からの受け入れをする柔軟な病棟。
- リハビリテーションを中心に置いた病棟の特色を持って地域と連携。
(個別的な身体機能訓練+日常生活動作訓練+環境調整)
- 回復期リハビリ病棟に適應でない患者(疾患名や期限により)に安心な自宅生活を実現させる病棟。
⇒但し60日以内での退院を目標としている。

診療報酬

地域包括ケア病棟入院料 1 2,558点

期限切れとなると

大幅な減算！！

…のため60日以内での退院を目指す

特別入院基本料 584点 + 疾患別リハビリテーション料

西3階(リハビリ病棟)西5階(地域包括ケア病棟)の違い

	地域包括ケア病棟(西5階)	リハビリ病棟(西3階)
目的	サービス・退院先調整	リハビリで能力向上
入院期間	60日 リハビリ点数は包括 出来高	脳疾患 150日 (高次脳障害有せば180日) 運動器 90日 廃用 90日
病名	規定なし 西3で算定できない疾患 (COPD/心不全/上肢の骨折 etc…)	整形外科疾患(圧迫骨折/大腿骨骨折 etc) 脳血管疾患 廃用症候群(FIM115点以内)
入棟条件	なし	症状により発症から1~2カ月以内
退院先	在宅や老健、特養、等の在宅関連施設(他は在宅復帰率に算定不可)	在宅や在宅型介護施設 有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅 (他は在宅復帰率に算定不可)
平均リハビリ提供時間	リハビリが必要な患者に・・・ 1人1日2単位以上 (約40分)	→当院実績 1人1日5単位程度(100分以上)

退院までの流れ

初回カンファレンス	・現状の能力、認知面、動作を含め看護と情報共有 ・病棟内での移動手段、リスクの想起
1カ月後 カンファレンス	・方向性の決定 ・退院先の調整
退院前 カンファレンス	・担当者会議の開催 院内だけではなく、ケアマネ・施設の方等に情報提供を行い、退院後の安心した自宅生活をサポート

まとめ

リハビリ病棟と同様に在宅などを目指すこととなりますが、リハビリの介入時間や期限も違いがあります。転棟の時はどちらが患者様に適しているか参考にさせていただけたらと思います。

リハビリ病棟夏祭り開催！！！！

今年もリハビリ病棟恒例の夏祭りが開催されました。レクリエーション委員のリハビリスタッフと病棟スタッフが趣向を凝らした催し物は、患者さまにも大盛況でした！

盆おどり♪

お化け屋敷